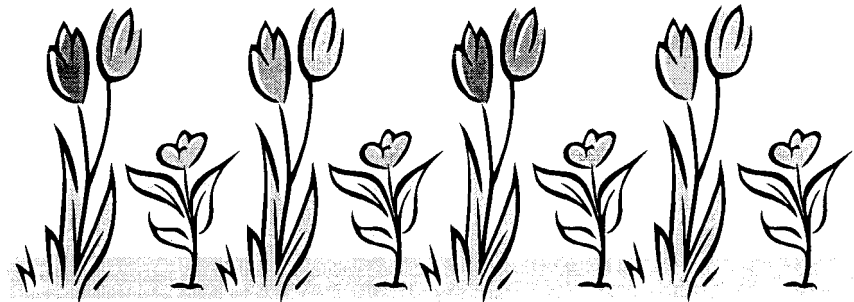
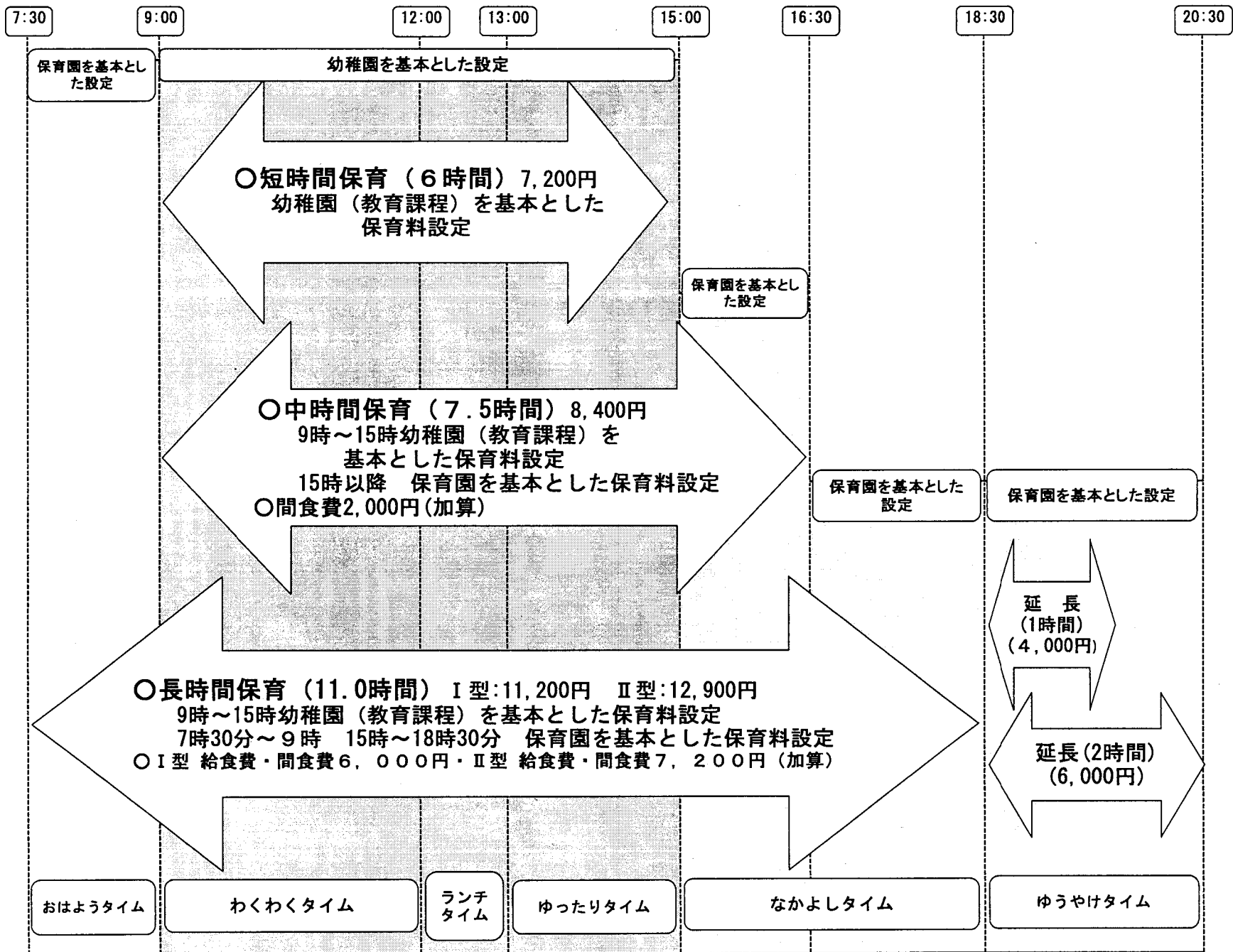


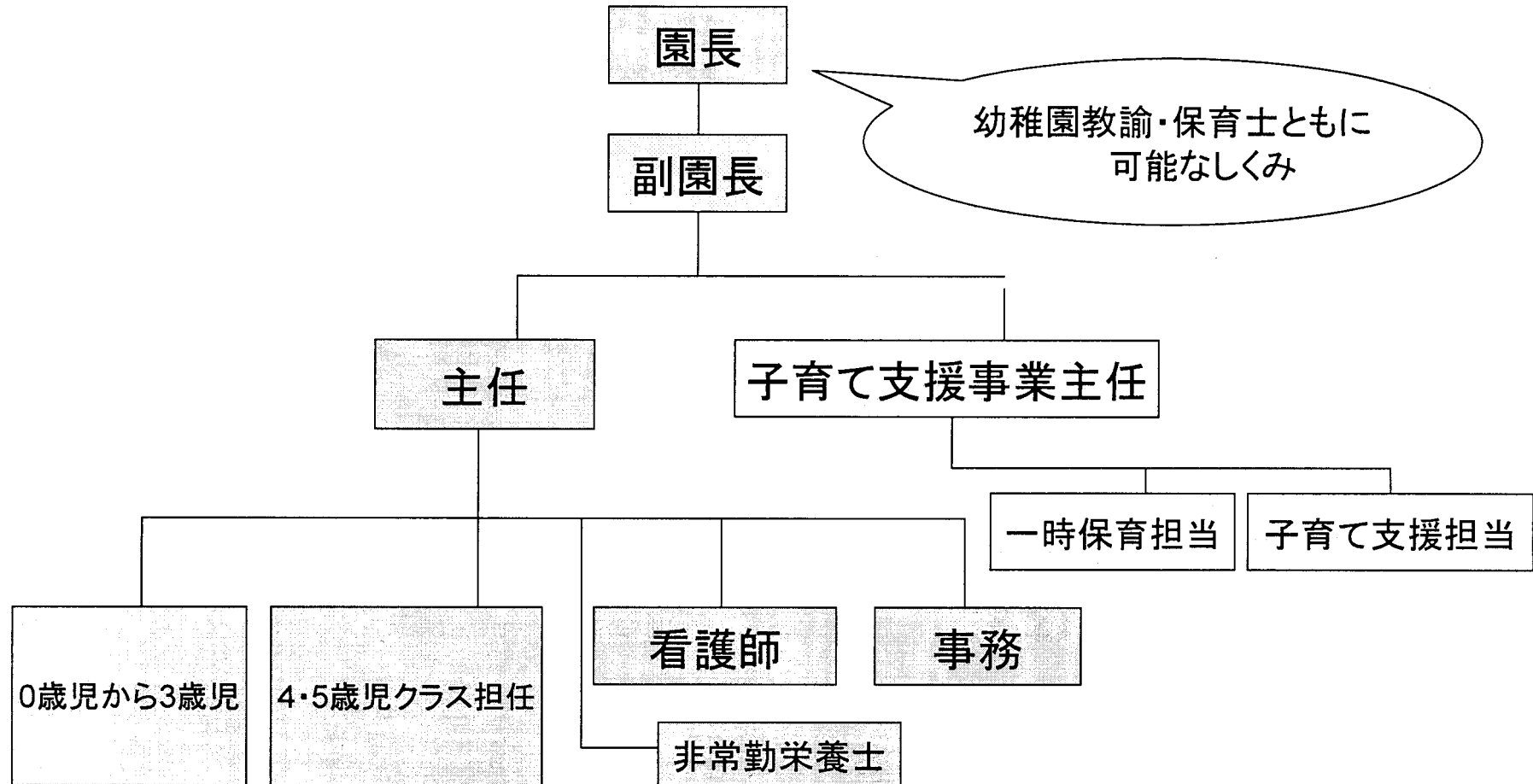
保育時間と保育料について

- 1 子ども園条例に基づく保育料体系の基本的な考え方
 - 子ども園の保育料体系の中で、一貫性を確保する
 - 他の区立幼稚園、保育園の保育料との均衡を確保する
- 2 保育料設定の基本的な考え方
 - 0歳児から3歳児クラス→保育園に準じた保育料
 - 4歳児・5歳児クラス →保育時間に対応した選択制度の導入





職員の配置について



保護者の関わり

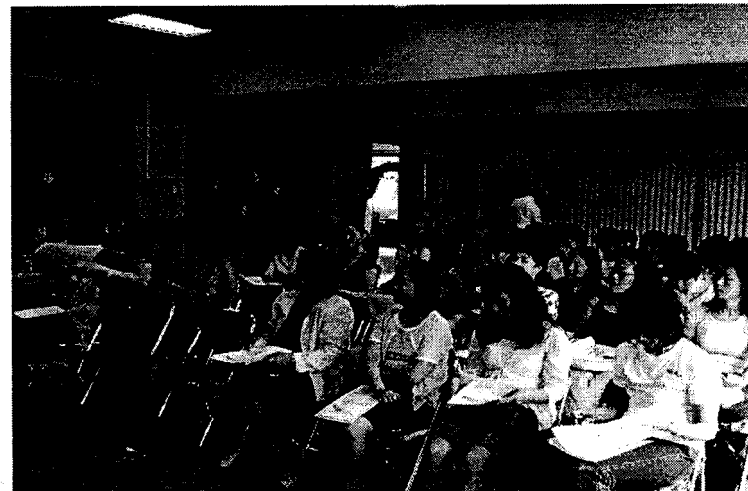
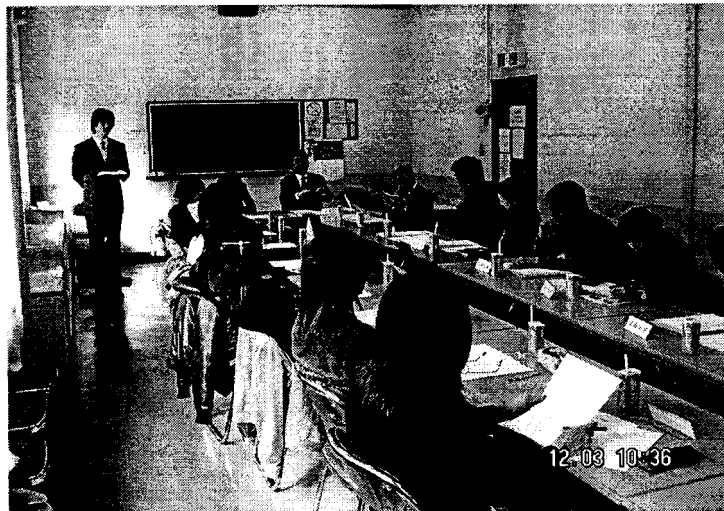
幼保一元化懇談会の開催・運営

- ・該当園の保護者、卒園児保護者、近隣の幼稚園・保育園保護者、公募のメンバーで構成
H17～19まで約20回開催
- ・子ども園における保護者の関わりの提言
～保護者の自主的な園への関わり～

実行委員会方式による夏祭り(園との共催)

既存のPTA組織への働きかけ

→ 子ども園としての保護者組織の立ち上げへの意欲



子育て支援事業

親も子も成長できる支援
を目指して

• つどいのへや

♪であう・つながる・ひろがる♪をテーマに親子が交流できる場

- ・人材リストの活用による講座の開催
- ・子ども園との連携、行事への参加

• 一時保育(専用室型)

- ・0歳(6ヶ月以上)から2歳児5名、3歳から5歳4名、緊急一時枠1名
- ・親子の安心のためにつどいのへやへの事前登録
- ・障害児(1日1名)の受入れ枠の設定

• 子育て相談

- ・幼稚園教諭、保育士、看護師、栄養士等園のスタッフによる相談
- ・電話相談、面接相談→保健師等、関係機関との連携

四谷子ども園の課題

■ 様々な保育時間の子どもの姿を捉えた連続性のある保育・教育

- ・乳児と幼児のつながり、小学校との連携、生活時間と場所の工夫
- ⇒
 - ・子ども園からの情報発信
 - ・新宿区として育てたい乳幼児の姿

■ 幼稚園文化と保育園文化の更なる融合

- 互いを理解し合うための検討の時間の確保
- 区としての、幼稚園教諭と保育士の合同研修の更なる発展

■ 地域を巻き込んだ子育て支援

- 子育てが楽しくなるような支援、地域で親子を支える支援の中心の場